



## 21世紀は何年からの

### 21世紀は2001年から

〇〇世紀といった場合、西暦の年号の最初の2けたは、世紀の2けたの数より1つ少なくなります。つまり、西暦1998年は20世紀です。これを19世紀とまちがえることがあります。そうして西暦2000年になると、21世紀と思う人がとても多いのです。

しかし、20世紀と21世紀のさかい目は、1999年の終わりではなく2000年の終わり、つまり2000年12月31日なのです。この日までが20世紀で、2001年1月1日になって、やっと21世紀となるのです。

### 世紀の意味

「世紀」という考え方は、キリストの誕生を紀元として、100年を単位とする年代の数え方を表すものです。最初の1～100年を1世紀、101年から200年を2世紀としていきます。そうすれば、21世紀も、2001年から2100年までだということがわかるでしょう。

世紀ということばは、ひとつづきの年代、時代、現代などの意味も表しています。「世紀の快挙」=ひとつの世紀の中でも特にすばらしい行い、「世紀の大事業」=1世紀の中でもめったにないような、大きな事件、といったような使い方をする人が多いのです。

(監修・保岡 孝之)

